



皆さま、こんにちは。いかがお過ごしでしょうか。  
寒暖の差が激しいので風邪などひかぬよう気を付けてお過ごしください。

ターミナルケア（終末期医療）をご存じでしょうか？病気で余命わずかになった方に対して行う、医療・看護的・介護的ケアのことをターミナルケアと呼びます。  
残りの余命を少しでも心穏やかに過ごせるように痛みや不安、ストレスを緩和し、患者様・利用者様の自分らしい生活の質を保つことを目的としています。

私たちが受け持つ利用者様の中に、ターミナルケアを受けている方がいらっしゃいます。癌の末期の状態では体に痛みを感じるため、麻薬を使用し緩和を図っています。

私は、この利用者様が入院中に末期診断を受けて施設に帰ることとなり、そして麻薬を使用して鎮痛するという事を知り、麻薬に関しての理解を深めようとネットを開きました。

内服薬としての麻薬の一覧には、容量、速攻性のあるもの・徐々に効くもの、次の服用まで空けなければならない時間、副作用などがありました。また、症状が中度～重度になると注射や点滴になるようでした。

麻薬の取り扱い、医療との連携は勿論ですが、私たち介護士が現場で最も注意すべきことは、利用者様の変化を見落とさないことです。副作用や症状を理解して精神的にも配慮することが大切です。

様々な理由はあれど、施設に入り余生を過ごそうと決めて下さった方々に後悔させないこと。この記事を作りながらその思いを再認識しました。

私たちは今日も頑張ります。  
読んで下さってありがとうございました。